特集

城東区×SDGs 防災力の向上

11 住み続けられるまちづくりを

水害対策は十分にできていますか?
水害に備えて事前準備を万全に整えましょう!

コロナ禍の今だからこそ、自宅避難が可能かどうか、確認をしておきましょう。

雨の季節になりました。ここ数年、集中豪雨や大型台風などの水害リスクが高まっています。
これまでは避難所を利用していた方も、コロナ禍の現状をふまえ、3密(密閉・密集・密接)を避けて自宅避難をすることが安全・安心につながります。
まず、自宅避難が可能かどうか、右ページで確認しておきましょう。

水害対策のここがポイント!

ハザードマップを確認
居住する土地の水害に対する危険度を調べておく。

浸水対策を立てる
◎ライフラインが止まる場合もあります。水が引くまで自宅での避難に備えた準備をしておく。
◎浸水が高い場合→「土のう」を積むなどの準備。
(土のうの貸し出し 中浜管路管理センター ☎6969-5843)
◎自宅避難が不可能な場合→親戚・知人宅へ避難
→避難所への避難

強い雨が予想されるときは、気象や防災の最新情報をこまめに確認

日ごろからしておくこと
◎雨どい、家の前の排水溝などの掃除。
◎「非常持ち出し品」と「非常備蓄品」をチェックしておく。
◎濡れた服の状態でいて「低体温症」にならないために、着がえの服はビニール袋(ジッパー袋)に入れておく。
◎備蓄入れ用リュックは防水機能のあるものか、防水スプレーをかけたものを使用。

「非常持ち出し品」と「非常備蓄品」の例

□非常食 □飲料水 □懐中電灯 □ラジオ □軍手・手袋 □ロープ
□レジャーシート □簡易トイレまたはオムツ(子ども・大人用) □生理用品 □タオル
□マスク □除菌剤・消毒液 □体温計 □常備薬 □熱中症対策(保冷剤・塩飴など)
□ポリ袋 □トイレットペーパー □ウェットティッシュ □現金(小銭含む)
□ガムテープ □筆記用具 □紙皿 □ラップ など

備えあれば憂いなし。命を守る適切な避難行動を心がけましょう。

警戒レベルによる避難情報の発信について
集中豪雨や台風の季節が近づいてきました。
いざというときのために大阪市からの防災情報の発表のしかたを事前にご確認ください。

水害時避難ビルの確保のご協力をお願いします
大阪市の地形は比較的平坦であるため、津波や河川氾濫から身を守るためには少しでも早く「高い」場所(建物の3階相当以上)に避難する必要があります。
そのため、城東区では水害に備え水害時避難ビルの確保を進めています。津波、水害からの避難施設の拡充のため、津波避難ビル・水害時避難ビルの確保にご協力いただきますようよろしくお願いします。(水害時避難ビルの指定には、耐震基準など条件があります。詳しくは、問合せ先まで)

各区の津波・水害時避難ビル一覧
(令和3年4月16日現在)

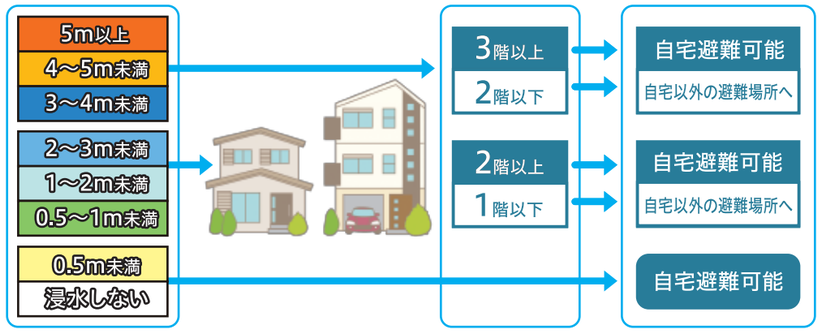
▶ 問合せ 市民協働課(防災・防犯) ☎6930-9045 FAX6931-9999

水害に備えて あなたの自宅は避難可能?

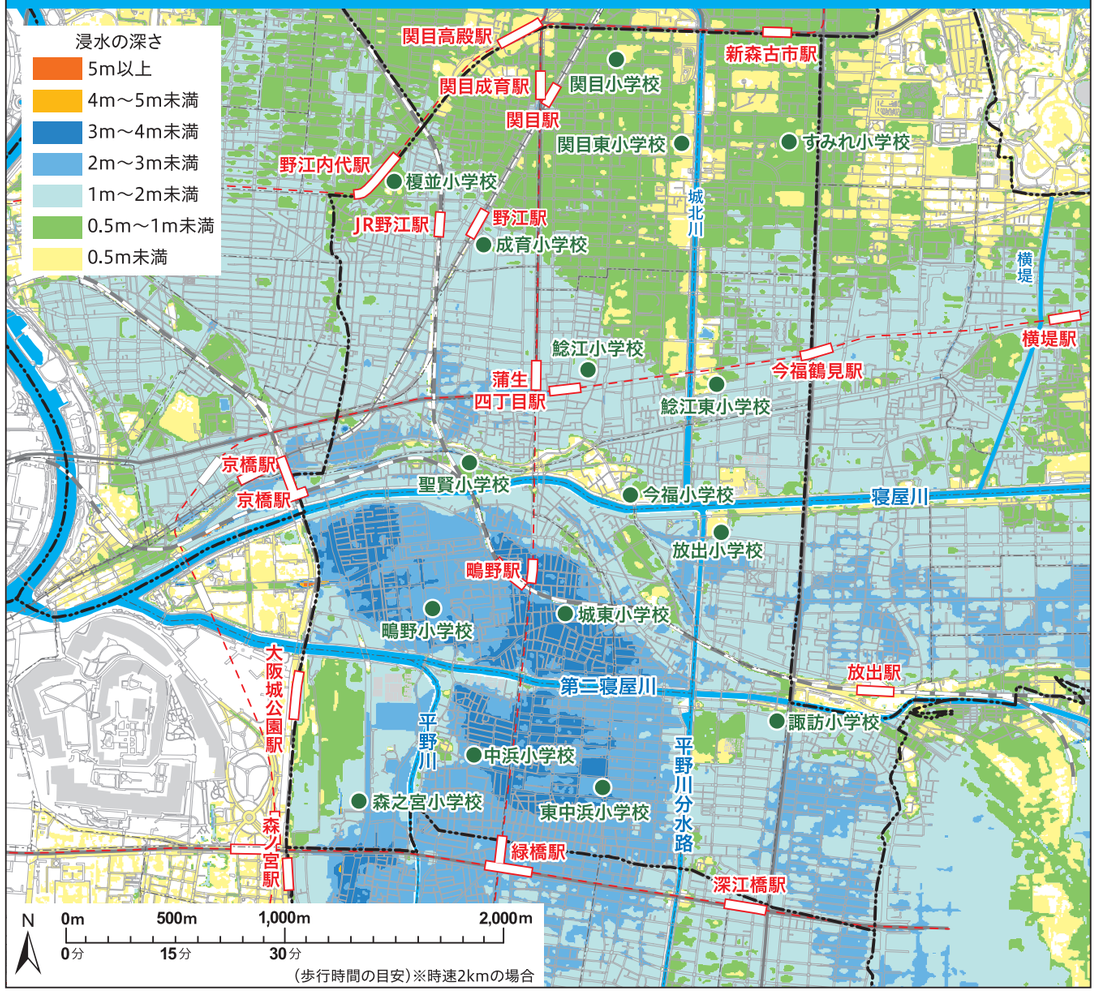
避難行動の判定フロー
下のハザードマップと右の表を使って、水害発生時にあなたの自宅が避難可能かどうか、確認してみましょう。

発令対象区域はこちら

城東区ハザードマップ



寝屋川流域の河川(寝屋川・第二寝屋川・平野川・平野川分水路・古川)が氾濫した場合
(この浸水想定区域図は、河川氾濫と内水氾濫を合わせたものです。)
※淀川、大和川が氾濫した場合や津波、高潮が発生した場合の浸水想定区域図は城東区ハザードマップをご覧ください。



城東区役所 〒536-8510 城東区中央3丁目5番45号 ☎6930-9986(代表)
区役所庁舎の駐車場は有料です。収容台数が少ないため、ご来庁の際はできるかぎり公共交通機関をご利用ください。
庁舎は8時45分からお入りいただけます。 総務課 ☎6930-9625 FAX6932-0979

区公式SNSなど 区公式ツイッター 区公式フェイスブック 城東チャンネル 広報誌ホームページ